

相談窓口 (無料)

☎=予約など申し込み用電話番号 ☎=問い合わせ用電話番号 ☎=電話での相談ができる電話番号

| 相談名 | 日時/申込み・問合せ | 場所 |
|--------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 総合相談窓口 | 火～土曜日 9:00～16:00 (受付時間) ☎福社会館 ☎079 (430) 6000 | 福社会館 |
| 地域ふれあい介護相談 | 毎日、下記の各事業所で相談を伺っています あっぷるグループホーム播磨 ☎078 (944) 1799 CHIAKIほおずき播磨 ☎078 (949) 1566 小規模多機能型居宅介護みんなの家 ☎079 (437) 1002 あえの里式番館 ☎079 (436) 6001 ゆとり庵 大中 ☎079 (441) 2770 | |
| 福祉相談 | 7月15日(水)、29日(水) 13:30～16:00 ☎播磨町社会福祉協議会 ☎079 (435) 1712 民生委員・児童委員がご相談を伺います | 福祉しあわせセンター |
| 障がい者相談員相談 | 知的障がい者(児)相談 } 毎月第2火曜日 精神障がい者(児)相談 } 13:00～14:30 (祝日は振替) 発達障がい者(児)相談 } | 福社会館 |
| | 身体障がい者(児)相談 } 毎月第4土曜日 10:00～11:30 (祝日は振替) | |
| 障害福祉なんでも相談室(予約が必要) | 知的障害 毎週火曜日 } 精神障害 毎週金曜日 } 10:00～12:00 (祝日を除く) 身体障害 毎週金曜日 } | 福社会館 |
| 母子父子家庭相談(予約が必要) | ☎総合相談窓口 ☎079 (430) 6000 同じような悩みや経験をしている人に相談したい人のために、障害のある人またはその家族が相談を伺います ☎☎ 福社会館 ☎079 (435) 2362 | |
| 子育て相談 | 7月3日(金)、31日(金) 10:00～15:00 ☎☎ 福社会館 ☎079 (435) 2362 | 福祉グループ |
| 子育て相談 | 毎週月～土曜日(祝日を除く) 10:00～16:00 ☎☎ 北部子育て支援センター ☎078 (944) 0717 ☎☎ 南部子育て支援センター ☎079 (437) 4188 | |
| | 臨床心理士による子育て相談(予約が必要) | 7月9日(木) 13:00～15:00 ☎☎ 北部子育て支援センター ☎078 (944) 0717 7月16日(木) 13:00～15:00 ☎☎ 南部子育て支援センター ☎079 (437) 4188 |
| 主任児童委員による子育て相談 | 7月27日(月) 13:30～16:00 ☎☎ 播磨町社会福祉協議会 ☎079 (435) 1712 | 福祉しあわせセンター |
| 子どもの悩み相談 | 月・火・木・金曜日 9:00～16:00 ☎☎ ふれあいルーム ☎079 (437) 4141 播磨町教育委員会内の相談室です | ふれあいルーム(第2庁舎) |

地域で手早く情報を共有する方法は？ オンラインでの情報発信

緊急事態宣言が解除されて以降も、地域での行事や会議が開催しにくい状況が続いています。以前、こんな問い合わせがありました「掲示板や掲示板以外で情報を早く知らせたり、広報をする方法はないでしょうか?」。実は地域でもスマホやオンラインを使った情報発信・共有が増えています。

LINEを使った地域でのコミュニケーション
新型コロナウイルス感染症による自粛期間中、自治会等の総会は書面表決で行われました。これまでは、集まって話し合うことで情報を共有していましたが、これからは、会わずにできるコミュニケーションが注目されています。

自治会活動でもスマホを活用してできることがたくさんあります。例えば、情報発信方法の一つとして、「LINE公式アカウント」の活用があります。これは個人が使うLINEとは別の、団体専用アプリで情報発信します。そのため、個人のプライバシーを保ったまま団体としての情報発信が可能です。設定によっては情報を

緊急事態宣言が解除されて以降も、地域での行事や会議が開催しにくい状況が続いています。以前、こんな問い合わせがありました「掲示板や掲示板以外で情報を早く知らせたり、広報をする方法はないでしょうか?」。実は地域でもスマホやオンラインを使った情報発信・共有が増えています。



発信するのみ(受信をしない)にもできます。情報を取りたい人は、QRコードを撮影すれば自分の携帯電話で受け取れます。このような新しい手段を導入すれば、忙しくて自治会活動に参加できない人も関心を持つかもしれません。ほかにメールやリストやホームページの活用があります。この方法に限らず情報発信や広報の具体的な方法も、ぜひアドバイザーまでご相談ください。

まちづくりアドバイザーがお届けする
まちアド通信 企画グループ
☎079 (435) 0356

【まちづくりアドバイザーとは】 播磨町では、多様化・複雑化する地域の課題やニーズに、より細かく対応するため、2020年度より「まちづくりアドバイザー」を配置しています。自治会活動やコミュニティ活動、自主的なまちづくり活動について専門的な視点から支援します。